



こんにちは ひぐち英明です

309号 2017年2月19日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341
左京生活相談所 Tel781-6622

ホームページ：

京都から政治の暴走を退治！ 要求・運動交流 左京集会



授が貧困問題で講演。その後、労働者、まちづくり、青年、介護など様々な分野の実態と取り組みが交流されました。

2月2日、左京区の各地で要求運動をしているみなさんが集まり、「要求・運動交流集会」を開きました。集会の冒頭では吉永純花園大学教授が貧困問題で講演。その後、労働者、まちづくり、青年、介護など様々な分野の実態と取り組みが交流されました。

1月中旬に降った重たい雪が、京都市内北部にも大きな被害を引き起こしました。花背峠も一時通行止



雪がつぶれた
ビニルハウス



森林でも
倒木がたくさん

め。右京区京北では、倒木が相次ぎ、道を寸断する、長時間の停電をもたらすなどの被害が発生。ビニルハウス

左京北部・京北などで大雪被害相次ぐ

大雪対策を市に要望



京都市に第一次の申し入れ

がつぶれる被害も多数ありました。

こうした被害を受け、共産党京都市議会議員団としてただちに、大雪被害への対応を求める第一次申し入れを京都市に行いました。

さらに、実態をしっかりと把握しようとして、右京区の西村善美議員と一緒に現地調査を行ってきました。調査や聞き取りをもとに、経済総務委員会でもこの問題を取り上げます。

市民の財産を企業の儲けに提供 京都市美術館の名前を売却



市役所前で行われた抗議宣伝

京都市美術館の通称が、京セラへ売却され、「京セラ美術館」となります。多くの市民や関係者のみなさんの反対の声を全く聞かないまま、

市長が契約を強行したことによるものです。ありとあらゆる市民の財産を、民間企業の儲け（今回は宣伝）のために差し出す市長の姿勢は許せません。

写真トピックス



←京建労左京支部新春旗開きでちさか拓晃京都2区国政委員長があいさつ



敬老乗車証を守ろう連絡会が集会＆署名提出行動→

ひぐち英明

ホッと・コム

com.

朝、学校に遅れる、と急いでいた長男（高校1年）。あわてて居間を飛び出さうとしたその時に、猫のココが長男の進路をいさぐかのようにつ、床「ごん」と寝ころび仰向けになつてかわいイポーズ。それを見た長男が「うわ、カウスターパンチや」と訳の分からない事を言いながら、座り込んでなでなで。家族みんな「ココはテレテレです。私に對してだけは、ココが時々攻撃的になるのは納得がいかないのですが・・・」

さて、世界最大の英語辞典（オックスフォード大学出版局）が、昨年を象徴する言葉として選んだのが「ポスト真実」です。「ポスト」とは「重要でない」といった意味に使われていて、客観的な事実や真実を重要視しない、つまりウソや偽りが横行している状況を指しています。アメリカのトランプ大統領が「ポスト真実」の政治を行っているために、この言葉が注目されることになりました。

トランプ大統領はさらに、人権を無視して特定の国の入国禁止を打ち出すなど、誰かを「敵」に見立てて、攻撃をするという手法もよく使っています。世界の首脳がこうした行動を批判している時に、日米首脳会議で、アメリカに屈辱なまでにすり寄ったのが安倍首相。彼もまた、「ポスト真実」の政治を得意としています。世界の常識からも逸脱している安倍政権を国民の力で退場させましょう。